



08 7体セット桐箱付 七福神を並べて飾れる箱をお付けします。

▲福をもたらすおめでたい存在とされ、各地で七福神めぐりが行われ、正月には枕の下に七福神の乗った宝船の絵を入れておくといふ初夢が見られるなどとされています。



02 寿老人

中国道教の神仙で、南極老人星の化身。白髭で、福祿寿と異名同神ともいわれます。長寿と諸病平癒や富貴繁栄の象徴とされます。



01 布袋

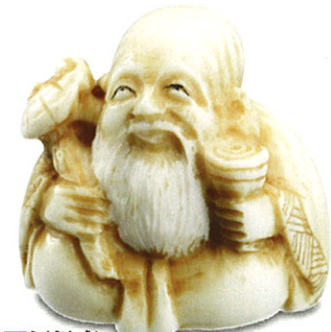
実在した中国唐代の僧で弥勒仏の化身といわれ、太鼓腹の姿で定住せず、子どもと戯れたといわれます。寛容で度量の大きい人格形成や富貴繁栄の象徴とされます。

江戸時代、外出する際に印籠や財布、煙草入れなどは紐を付けて着物の腰帯を通し、根付を上に出して留めて携帯しました。もともと生活必需品だったこの小さな滑り止めの玉に細工を施したもの、お互いに自慢し、おしゃべりを競い合うことで根付文化が育ち、古根付は海外の蒐集家にも人気を博し、なかには高値で売買されたものもあるほどです。このわずか3cm足らずの象牙の塊に細やかな彫刻を施す匠が、伝統工芸士 桜井広晴親方。親方ならではの技で、貴重な象牙に目印一つ付けず、いきなり彫り始め、まるで象牙の中に造るものの形が宿っているかのように



04 弁天

もとは仏教の守護神である天部の一つ。容姿端麗で唐装を着て琵琶を弾いています。芸術・芸能・文学・弁舌・学問の才能と幸運授与、金銀財宝授与の象徴とされます。



03 福祿寿

道教で強く希求される3種の願い、幸福・封禄・長寿の三徳を具現化。長い頭で長い髭をはやしており、長寿や富貴繁栄の象徴とされます。

手を動かし、360度の彫刻を見事に完成させます。一つ一つ丹念に彫り出したのは、徳を守り福を招く「七福神」。室町末期頃に農民や漁民の民間信仰として成長し、徳川家康が七福神信仰を奨励したことで江戸中期頃には七福神を祀る神社仏閣が盛んに建てられて江戸末期には七福神詣りも広まり、宝船に乗った七福神、床の間飾り、また商売繁盛の縁起物としても人気で、今に生き続いています。この七福神を精巧な技で彫り上げた貴重品。携帯ストラップやキーホルダーとしても活躍します。



07 恵比寿

日本の神で、外来の者を意味し、海の向こうからやってくる水の神。烏帽子に狩衣指貫を着て大きな鯛を持っています。海上交通安全、漁業、貿易、商売繁盛の象徴とされます。



06 大黒

もとは仏教の天部の一つで、日本では神道の大国主と習合して信仰されます。頭巾を被り右手に打出の小槌を持ち、金運良好、開運出世など代表的な福の象徴とされます。



05 毘沙門

仏教の四天王の一尊としては多聞天とも呼ばれる忿怒形の武神。甲冑を身に著け、宝塔を持っています。智慧、開運福徳、出世成金の象徴とされ、勝負事に利益ありといわれます。

桜井広晴親方の七福神根付

商品番号 PP0145-91278

01~07 各回 一括価格 33,600円(税込)
郵振分割価格 35,500円(税込) (毎月5,915円×6回)

08 210,000円(税込)

●タイプ番号/01布袋、02寿老人、03福祿寿、04弁天、05毘沙門、06大黒、07恵比寿、087体セット桐箱付
●サイズ(約)/01幅27×奥行22×高さ25mm、02幅25×奥行22×高さ25mm、03幅28×奥行20×高さ27mm、04幅27×奥行20×高さ27mm、05幅28×奥行20×高さ27mm、06幅22×奥行18×高さ20mm、07幅22×奥行17×高さ21mm、ストラップ:長さ9.5cm●材質/象牙、ストラップ:絹●重さ(約)/0114g、0214.5g、0312.9g、0413.4g、0513.4g、0614g、0714g●日本製※タイプ番号をご指定ください。※※のお支払方法は代金引換またはカードとさせていただきます。※※当社の象牙製品は、ワシントン条約に則した正規品を使用していますので、商品には「種の保存法認定シール」が付いています。※お届けまで1ヵ月ほどかかる場合がございます。※手作り品のため、サイズや細部は多少異なる場合がございます。※商品の特性上、返品はお受けできません。



▲付属の組紐でセカンドバックや財布、携帯電話などに取り付けられます。底面には「広晴」と銘を刻印。

桜井広晴 江戸象牙職人
1930(昭和5)年生まれ。18歳で父である先代・広晴に弟子入り。象牙彫刻一筋58年。東京都認定の伝統工芸士で、象牙業界では第一号。「長い訓練によって身につけた技で商品をつくっているだけ。粋なものをつくり、お客様が喜んでくれることが嬉しいわけです」
◀馬台と呼ばれる作業台で硬い象牙を彫る。親方の道具は30種類以上。一つ一つの刃先の違いは使う人にしかわからないほど微妙なものも多い。